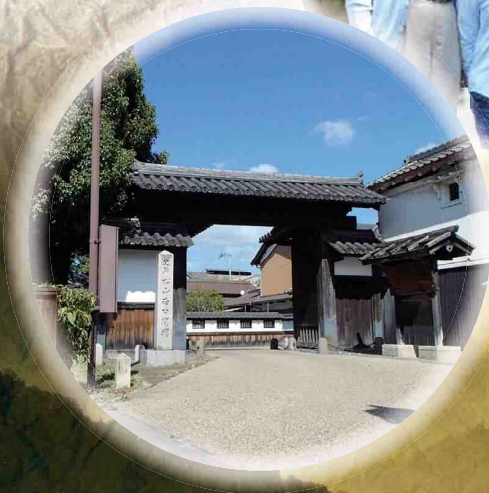


宇陀市 都市計画マスタープラン

～四季の風薫る 健幸で魅力あるまちづくりを目指して～



平成 29 年 3 月



宇陀市

市長あいさつ

四季の風薫る 健幸で魅力ある まちづくりを目指して



本市は、平成18年1月に町村合併により誕生し、早くも10年が経過しました。この間、市民の一体感の醸成と市域の均衡ある発展を図るためにそれぞれの地域の歴史、文化、伝統を尊重しながらバランスのあるまちづくりに取り組んでまいりました。

その結果、宇陀市として一定の行政体制が出来つつあると感じておりますが、近年、都市を取り巻く社会情勢は大きく変化してきています。人口減少・超高齢社会の到来や、東日本大震災を契機とした防災意識の高まり、地球規模の環境問題への対応など、それらに的確に対応したきめ細かな都市づくりが求められております。

このような状況を踏まえ、拡散する傾向にある都市機能を適正な位置に集約し、今後も持続可能なまちづくりを計画的に進めるため、本市の都市計画に関する基本的な方針を定め、今後の都市づくりにおけるグランドデザインとなる「宇陀市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

都市計画マスタープランは、市民参加のもとに、都市づくりの将来ビジョンを確立し、都市像や都市目標を実現するために土地利用や都市施設の方針等を明らかにする計画であり、将来の宇陀市を見据えた総合的なまちづくりの指針としての役割を果たすものとなります。

策定にあたりましては、市民の皆様や将来を担う中学生によるアンケート調査、地域別まちづくりワークショップ、パブリックコメントなどで貴重なご意見・ご提案をいただきながら、10年後、20年後の宇陀市の目指すべき姿を提示し、その実現に向けた取り組みを示しています。今後は、本計画に基づき、市民、事業者、行政の連携と協働のもと、「四季の風薫る 健幸で魅力あるまちづくり」を目指して進めていきたいと考えております。

最後に、本計画策定にあたり、市民の皆様をはじめ、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げますとともに、これからの宇陀市のまちづくりにつきまして、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年3月

宇陀市長 竹内 幹郎

目 次

第1章 はじめに -----1

- 1-1 都市計画マスタープランの意義 -----1
- 1-2 都市計画の概要 -----2
- 1-3 対象区域 -----6
- 1-4 目標年次 -----8
- 1-5 計画の構成 -----8
- 1-6 宇陀市の概況 -----9

第2章 宇陀市の都市づくりの課題 -----19

- 2-1 都市づくりの課題の考え方 -----19
- 2-2 都市づくりの課題整理の流れ -----19
- 2-3 宇陀市の都市づくりの課題 -----21

第3章 目指すべきまちの将来像 -----23

- 3-1 都市づくりの基本理念の設定 -----23
- 3-2 将来都市像と都市づくりの目標の設定 -----23
- 3-3 将来フレームの設定 -----27
- 3-4 都市づくりの目標に向けた施策展開の方針 -----28

第4章 将来都市構造 -----31

- 4-1 将来都市構造の考え方 -----31
- 4-2 将来都市構造図 -----33

第5章 分野別の方針 -----35

- 5-1 都市づくりの着目点 -----35
- 5-2 土地利用の方針 -----36
- 5-3 道路・交通の方針 -----39
- 5-4 公園・緑地の方針 -----43
- 5-5 その他都市施設の方針 -----45
- 5-6 市街地・産業環境の方針 -----46
- 5-7 歴史・自然・観光の方針 -----47
- 5-8 防災の方針 -----48

第6章 地域別構想 -----51

- 6-1 地域区分の設定 -----51
- 6-2 大宇陀地域 -----52
- 6-3 菟田野地域 -----61
- 6-4 榛原地域 -----71
- 6-5 室生地域 -----81

第7章 実現化の方策 -----89

- 7-1 実現化に向けた基本的な考え方 -----89
- 7-2 実現化に向けた取組 -----90

参考資料 -----93